

北海道に帰ってきて

ポリテクセンター兵庫の江口先生から紹介を受けました北海道センターの茶碗谷です。江口先生とは、私の初めの勤務先のポリテクセンター兵庫のときに同期として4年間一緒に勤務しました。江口先生は、何事にも真剣な方で、仕事に対する真面目さを持ち、遊びに対しても熱心に取り組むことのできる、大変、人間味のあるよい先生です。

新規採用当初、私はポリテクセンター兵庫に配属しました。ポリテクセンター兵庫の4年間の中でさまざまな諸先輩の方々のご指導により指導員としての姿勢や専門知識を学びました。指導員としての基盤を築いた4年間でした。その後、ポリテクセンター北海道に転勤し、現在、指導員として7年目を過ぎようとしています。ポリテクセンター北海道は、去年、一元化とともに北海道センターとなりました。また、札幌は私の故郷でありまして転勤当初は大変懐かしく感じたものでした。

さて、まずは北海道について簡単に紹介します。北東はオホーツク海、北西は日本海、南は太平洋に面しています。北海道本島北端の宗谷岬は、宗谷海峡をへだててロシアのサハリンと、東端の択捉島はロシア領千島列島のウルップ島と隣り合っています。北方領土をふくむ面積は8万3,455km²で、日本の全面積の約22%を占め、人口は565万573人（2004年）で全国の4.5%にすぎません。

また、北海道の料理としては、主に札幌近郊で定着している“スープカレー”が最近のオススメです。これは辛いもの好きには絶対にハマります。札幌スープカレーとは、約35年前に札幌に生まれたカレー料理です。スープのおいしさとアジアンスパイスが融合して生まれた全く新しいスープのカレーです。このスープカレーは一

般的にイメージするルーカレーとは違い、カレーであってカレーでない、意外性の感動を覚える美味しさがあります。もちろん美味しさだけではなく、野菜や薬膳料理にも使われるスパイスを効果的に摂取できるヘルシー料理でもあるのです。また、お店によって味が違うので、食べ比べる楽しみもあります。ぜひ札幌にお越しの際は足を運んでご賞味ください。

北海道といえば温泉がたくさんあります。去年は車で知床旅中に見つけた無料温泉巡りをしました。無料温泉といっても自治会などの方が管理している温泉も多く比較的清潔でオススメです。非日常的な空間の中で入る温泉は大変感慨深く、なかでも知床のカムイワッカの滝は忘れられません。外に北海道ならではの、サケ釣りもあります。去年は9月～10月の間に2回ほど日本海側の浜益までサケ釣りに行ってきました。程度の良いサケを釣るとしたら海釣りなのですがなかなか当たりがきません。去年はサケ釣りの醍醐味を味わおうと思いついで釣りを行いました。少し高い堤防に上流への行く手を阻まれたサケを釣るのは容易で、釣るというよりは釣り針に引っ掛けるという方が正しいかもしれません。サケにとっては生きるか死ぬかの瀬戸際となるのですからその引きは生命力に溢れています。釣ったメスの卵だけをとって捨てていく悪質な人もいますが、“釣って殺生、食って往生”の気持ちで釣りを楽しんでもらいたいものです。この言葉は、ただ殺したら殺生になりますが、食べたら供養になる意味です。これからも北海道の大自然と食を満喫していきたいと思えます。

さて、次のリレーは、ポリテクセンター関西の北崎先生です。大学時代から、公私でとても親しくしてくれている同僚です。それではよろしく申し上げます。